

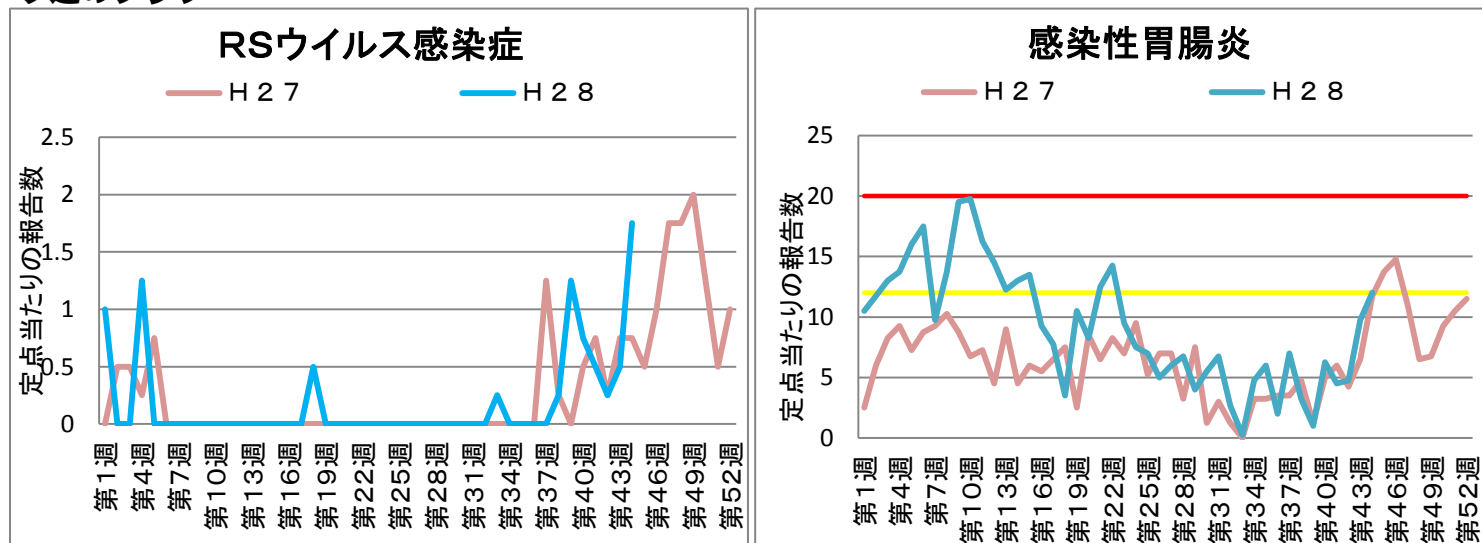
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 44 週 平成28年10月31日 ~ 平成28年11月6日

今週のコメント

- 感染性胃腸炎の報告が増加しています(定点あたり12.0件)。
- ノロウイルスによる感染性胃腸炎が例年、11~12月に増加します。全国的に集団感染もみられています。手洗いの徹底、食品の十分な加熱、嘔吐物等の次亜塩素酸ナトリウム消毒液による迅速かつ適切な処理方法などで感染を予防していきましょう。詳細は「ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)」をご覧ください。
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html
- RSウイルス感染症の報告も再び増加し、咽頭結膜熱もみられています。また、全国的にマイコプラズマ肺炎も流行しています。医療機関を受診する時などは、咳症状がある方は、マスクをしていきましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	1
RSウイルス感染症	1.75	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1.5	突発性発しん	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	12	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.75

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

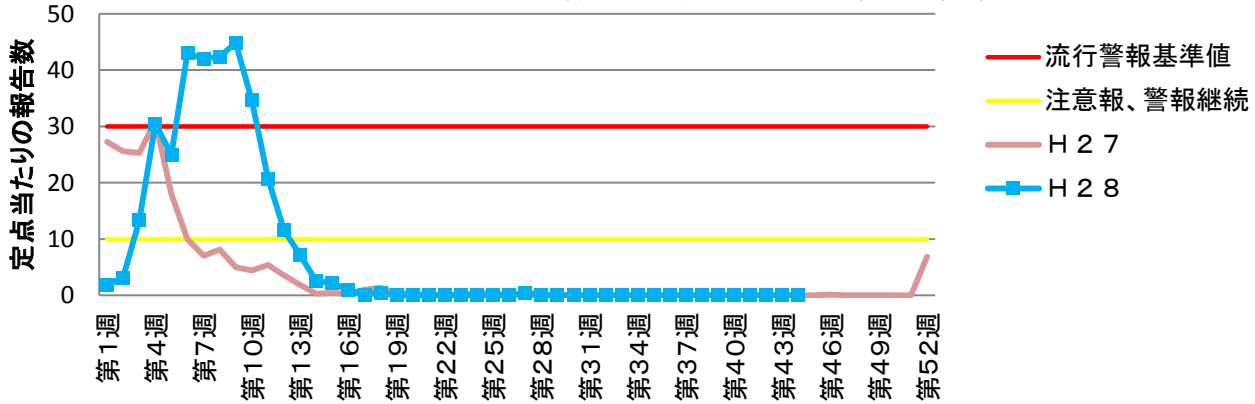
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

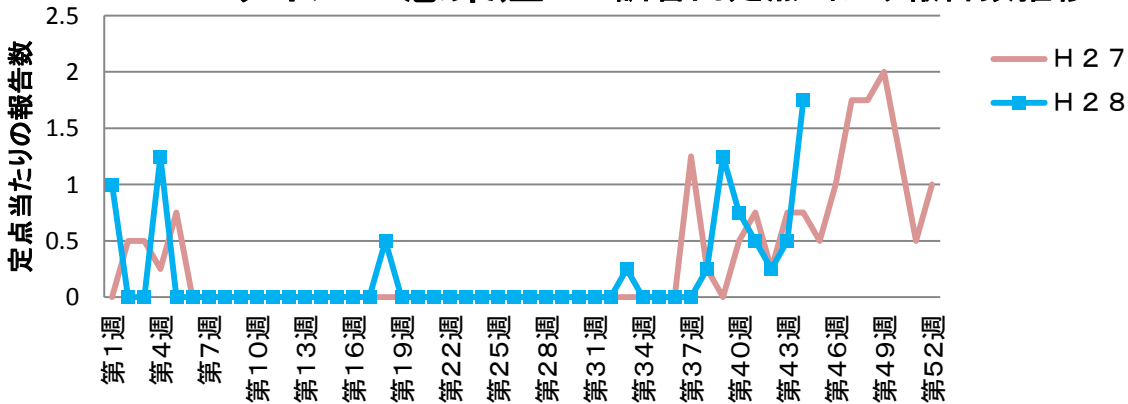
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

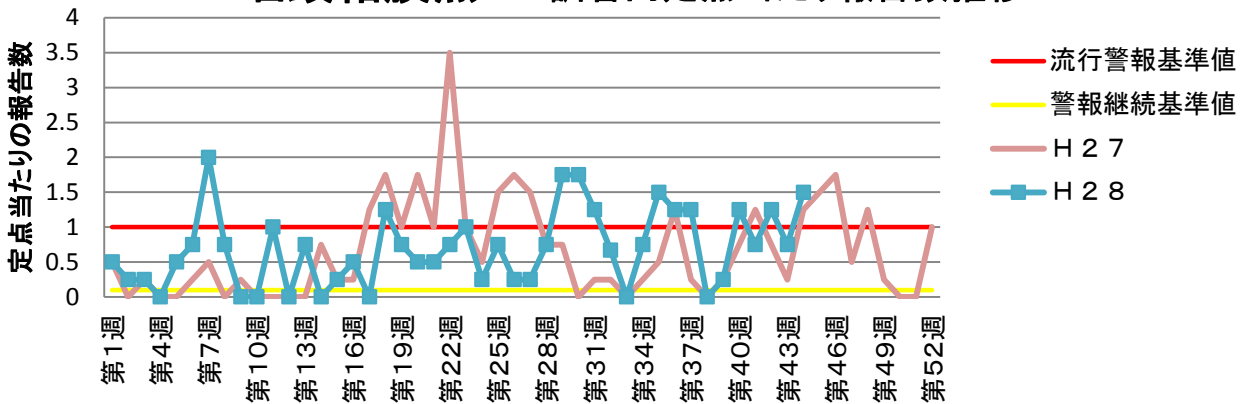
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



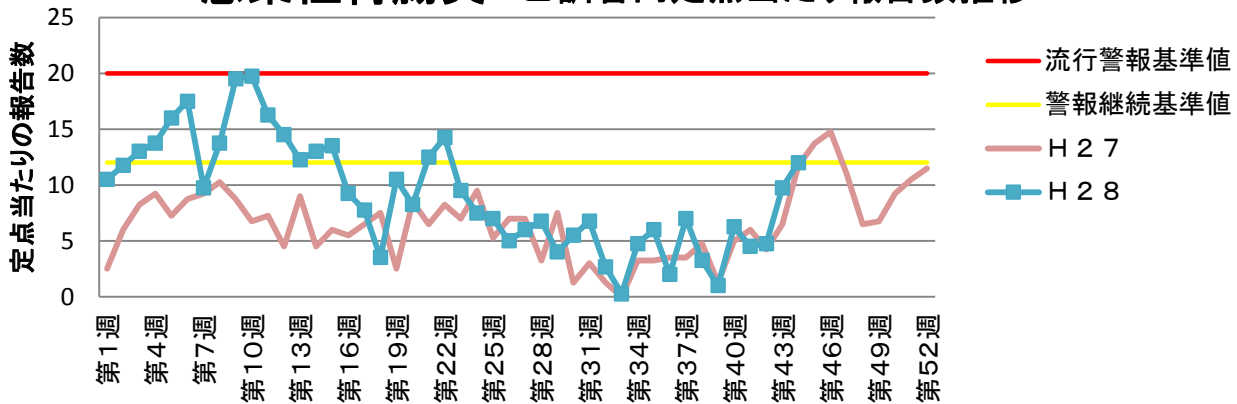
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



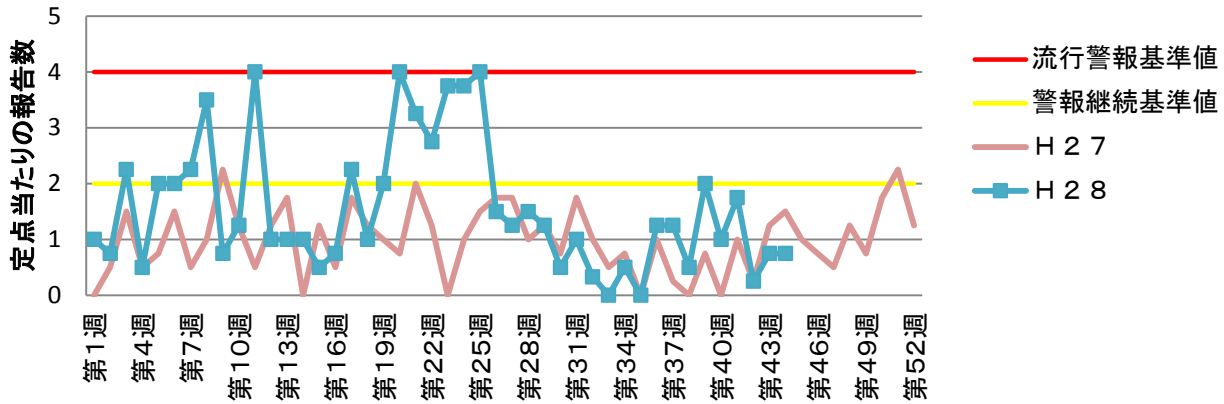
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



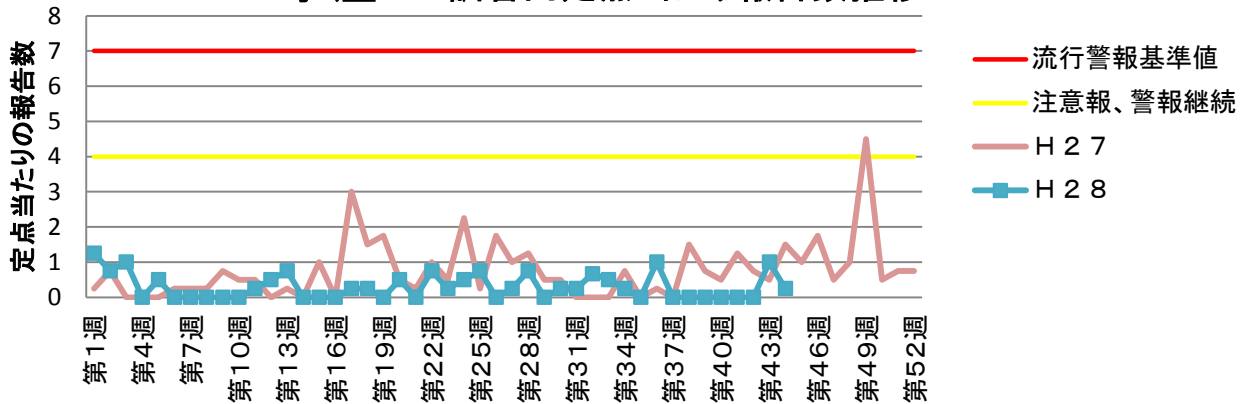
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



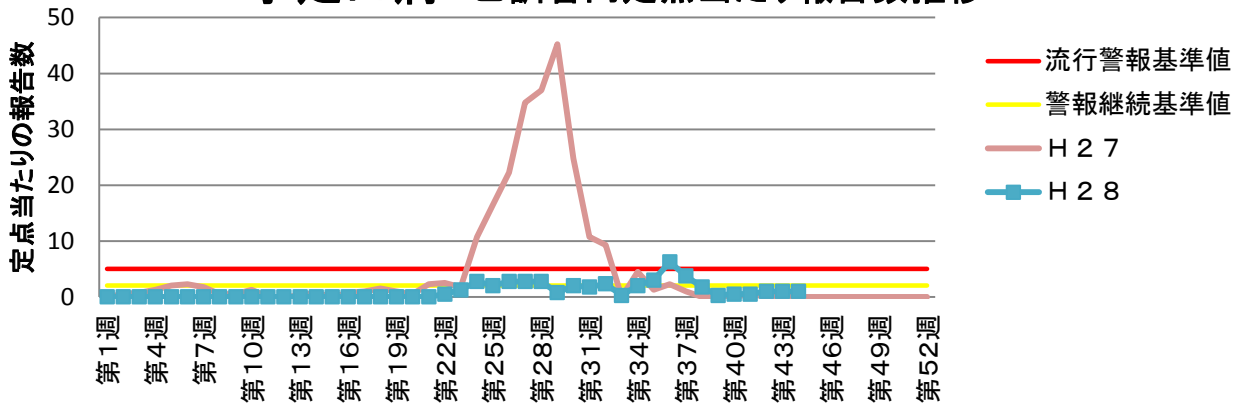
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



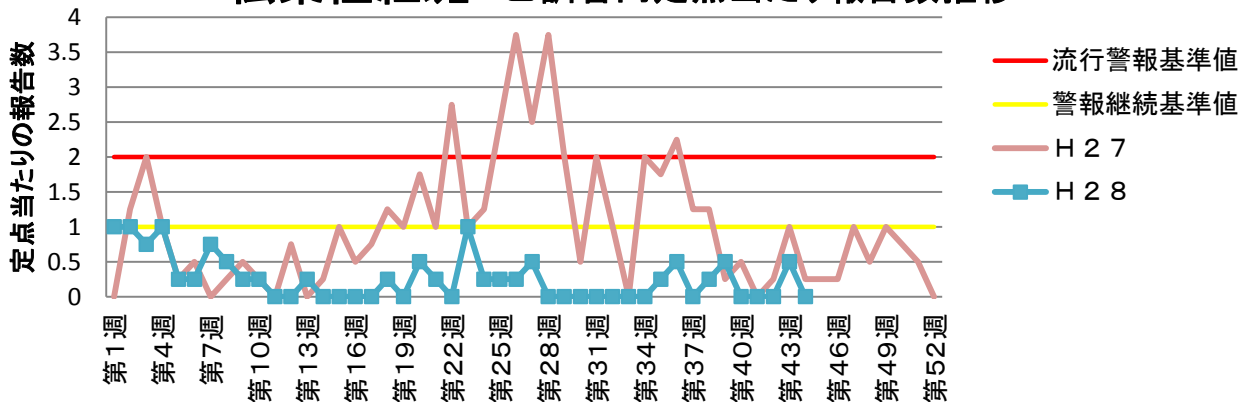
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



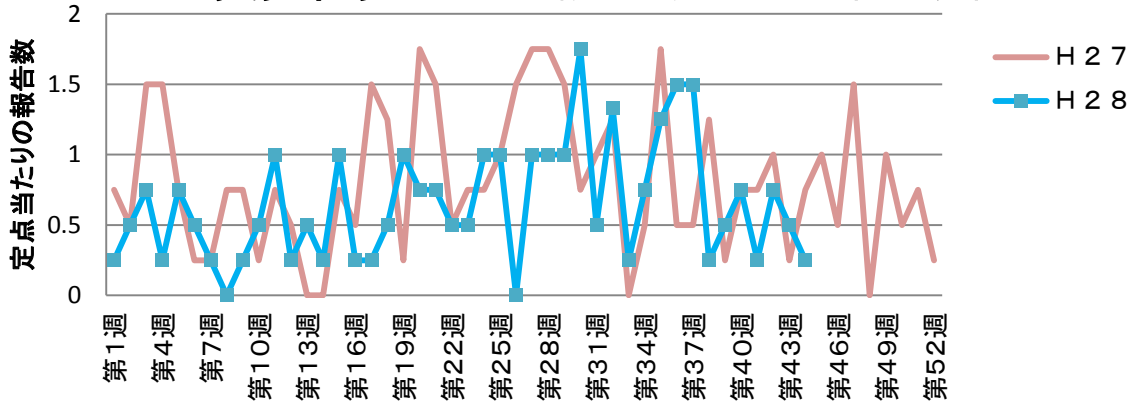
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



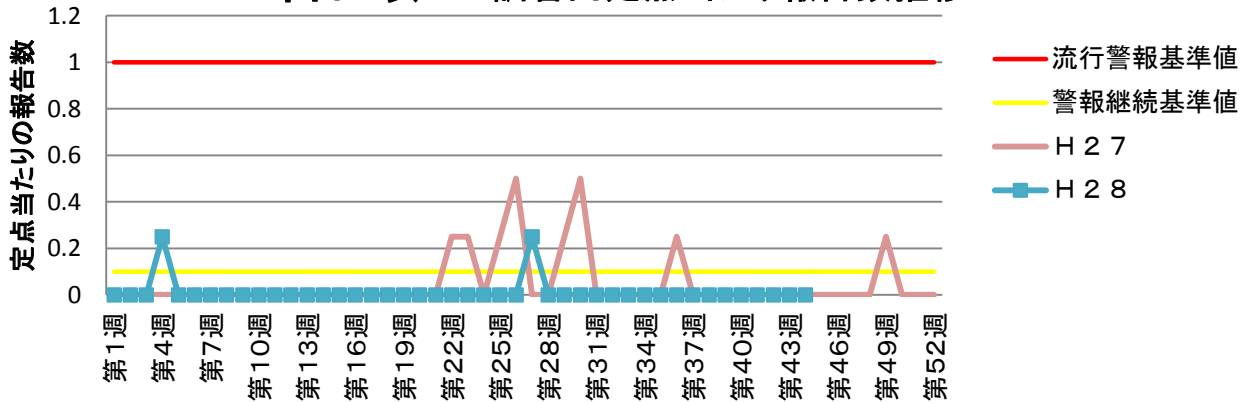
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



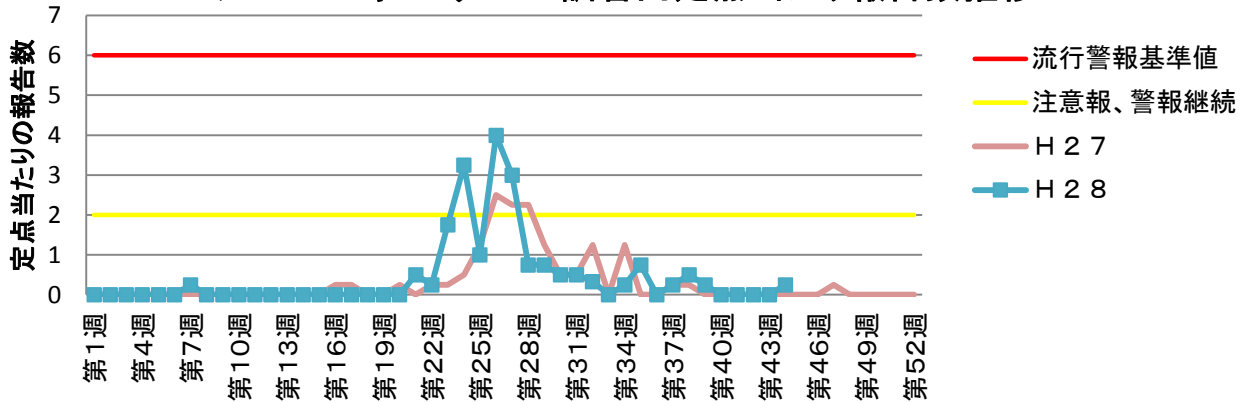
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

